

リコーロジスティクス(株)はICタグ(RFID)を活用した 「再利用可能な包装材“循環型エコ包装” 流通管理システム」を運用開始 ～20万点の輸送包装材を対象に流通管理の効率化を実現～

リコーロジスティクス株式会社（以下：リコーロジスティクス、本社：東京都品川区、代表取締役社長：上田 賢）は、トッパン・フォームズ株式会社（以下：トッパンフォームズ、本社：東京都港区、代表取締役社長：秋山 正法）の協力のもと、再利用可能な包装材“循環型エコ包装”の管理にICタグを導入し、「循環型エコ包装流通管理システム」の運用を物流センター御殿場から一部開始いたしました。

■概要

リコーロジスティクスは、従来完全ではなかった物流工程別のステータス管理情報を、トッパンフォームズと協力しICタグを活用することでタイムリーかつ効率的に管理するシステムを導入・運用開始いたしました。

このシステムの導入により、循環型エコ包装の利点である包装廃棄物の削減などの環境面での効果と、包装材のコストダウンという経済効果を両立させることができました。

■システム内容

リコーロジスティクスでは、リコー製品の輸送に利用されている、再利用可能な包装材である「循環型エコ包装」にICタグを貼付し、輸送包装材の効率的な入出庫管理、在庫管理を実現しています。

なお、トッパンフォームズは本システムのICタグ導入にあたり、耐環境性の高いICタグ及びリーダーライタの選定、導入テスト等をサポートしております。



■主なメリット

- ①循環型エコ包装の個体識別により詳細な管理を可能とし、効率的な運用を実現します。
 - ・循環型エコ包装の各物流拠点間での紛失などを防止します。
 - ・過剰在庫を防ぐことができます。また、循環型エコ包装の在庫を最小限にすることができるため、保管スペースの節約、費用削減にもつながります。
 - ・包装材のライフサイクルが管理できます。
- ②入在庫管理にかかる時間が短縮され、また作業者の負担も軽くなります。
 - ・ICタグを使うことでリーダーをかざすだけで読み取りが可能となり、入在庫管理にかかる時間が従来に比べ大幅に短縮され、作業者の負担も軽くなります。
 - ・樹脂加工した耐環境性の高いICタグを用いることでハードな物流シーンにおいても長寿命を実現しました。

■今後の展開

リコーロジスティクス：

リコーロジスティクスは、(株)リコー、リコーグループ各社が推進する環境対応への一環として、循環型社会の実現を目指し、「動脈物流」と使用済み製品を回収する「静脈物流」との融合一体化を目指した、新しいビジネスプロセス“循環型ロジスティクスシステム”を構築してきました。今後はこのプロセスをIT先進企業としてICタグを活用し、次のように発展させていきます。

- ・特定拠点での運用から全国での運用へ展開します。
- ・循環型エコ包装の管理から他物流業務へと管理対象を拡大する計画です。

トッパンフォームズ：

トッパンフォームズは、「いつ・どこで・誰が・何を」の情報が縦横に行き交うユビキタス・コミュニケーション社会の実現を目指してきました。今後は物流業界に対し、次のようにインフォメーション&コミュニケーション領域の品質に視点を置き、「ヒト・モノ・コト」を結ぶ付加価値が高くわかりやすいソリューションを提供してまいります。

- ・ICタグ・機器の導入相談をはじめ、導入テストの実施、運用システムの提案・受託、運用サポート、までをワンストップにソリューションとして提供します。
- ・物流業界に対し2005年度5億円を目標にソリューションとして販売します。

以上